

2025年度入試【3年次編入学】

【英語学・英米文学】

(法文学部 言語文化学科)

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は3ページである。解答用紙は4枚である。
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところへ記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙は持ち帰ること。

- 【1】 以下の(1)～(10)から3項目を選び、それぞれについて日本語で説明しなさい。なお、説明にあたっては、1項目につき具体例を2つ以上挙げること。

[項目]

- (1) 母音 (vowel) と子音 (consonant)
- (2) 強さアクセント(stress accent) と高さアクセント (pitch accent)
- (3) 自由形態素 (free morpheme) と拘束形態素 (bound morpheme)
- (4) 派生 (derivation) と屈折 (inflection)
- (5) 前置詞残留 (preposition stranding)
- (6) 一致 (agreement / concord)
- (7) 隠喩 (metaphor) と換喩 (metonymy)
- (8) 直示表現 (deictic expression)
- (9) 地域方言 (regional dialect) と社会方言 (social dialect)
- (10) ピジン (pidgin) とクレオール (creole)

- 【2】 SNS でメッセージのやりとりをするときには、テキストに絵文字(emoji)を混ぜることがよくあります。どうして絵文字を使うのでしょうか。あなたの考えを8～10行の英語で述べなさい。

- 【3】 次の英文は、Lafcadio Hearn の東京帝国大学時代の講義 (“The Value of the Supernatural in Fiction”) からの抜粋である。英文を読んで、問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(Lafcadio Hearn, “The Value of the Supernatural in Fiction”より。 一部改変)

- 【注】 Maeterlinck ベルギーの作家モーリス・メーテルリンク (1862-1949)
Anglo-Saxon アングロサクソン人
formula 決まり文句 penitent 悔悟者
the Giver of Life 生命の賦与者

問 1 下線部(1)を日本語に直しなさい。

問 2 下線部(2)を日本語に直しなさい。

問 3 下線部(3)に関する本文の説明を日本語で要約しなさい。

【4】 以下の(1)～(10)から2項目を選び、それぞれについて日本語で説明しなさい。説明の際、具体的な作品や作家を用いてもよい。その場合、作品・作家のジャンル及び国は問わない。

[項目]

- (1) 語り手
- (2) 全知の視点
- (3) ストーリーとプロット
- (4) アイロニー
- (5) リアリズム
- (6) 児童文学
- (7) アフリカ系アメリカ人
- (8) スポーツとジェンダー
- (9) 映画と文学
- (10) 戦争と文学